

# 日本マイコトキシン学会 第63回学術講演会プログラム

第63回学術講演会のプログラムをご案内申し上げます。

期 日：2008年1月11日（金） 9時35分～17時15分

会 場：(独)国立科学博物館 新宿分館 研修研究館 4階 大会議室

(東京都新宿区百人町 3-23-1、TEL：03-3364-2311(代表))

世話人：田端 節子 (東京都健康安全研究センター)

## プログラム

9:35～9:40 開会挨拶

9:40～10:40 一般講演

座長：後藤 哲久(信州大学)

1. 「LC/TOF-MS及びLC/MS/MSを用いたマクロサイクリックトリコセン類の分析」  
滝埜昌彦<sup>1</sup>，小西良子<sup>2</sup>，J. J. Pestka<sup>3</sup>  
1:アジレント・テクノロジー株式会社、2:国立医薬品食品衛生研究所  
3:ミシガン州立大学

2. 「市販ELISAキットを利用した自給飼料中のデオキシニバレノールの分析法」  
山本克己、森有希子、浅尾直紀、福中理絵、平岡久明  
(独)農林水産消費安全技術センター 仙台センター肥飼料検査課

座長：中島 正博 (名古屋市衛生研究所)

3. 「穀物のかび汚染指標としてのエルゴステロール分析法の妥当性確認」  
宮川浩美、梅田未希、佐藤拓哉、板東誠治、中村祥子、後藤哲久  
信州大学 農学部

4. 「りんごに接種した*P. expansum*のパツリン産生と貯蔵温度の関係」  
板東誠治<sup>1</sup>，竹内正彦<sup>2</sup>，東原圭亮<sup>1</sup>，三枝曜介<sup>1</sup>，後藤哲久<sup>1</sup>  
1:信州大学農学部、2:(社)長野県農村工業研究所

10:40～10:50 休憩

10:50～12:05 一般講演

座長：作田 庄平 (東京大学大学院)

5. 「アフラトキシン生産制御への関与が推定される遺伝子の同定と解析」  
嶋 羊子<sup>1,2</sup>，鈴木綾也<sup>1,3</sup>，畑林秀美<sup>1</sup>，伊藤康博<sup>1</sup>，足立吉数<sup>2</sup>，矢部希見子<sup>1,4</sup>  
1:食総研、2:茨城大・農、3:東理大院理工・応生科、4:現農研機構

6. 「*Aspergillus parasiticus*のGタンパク質遺伝子の破壊による性状変化の解析」  
鈴木綾也<sup>1,2</sup>，嶋 羊子<sup>1,3</sup>，新井孝夫<sup>2</sup>，伊藤康博<sup>1</sup>，矢部希見子<sup>1,4</sup>  
1:食総研、2:東理大院理工・応生科、3:茨城大・農、4:現農研機構

- 座長：木村 真 (理化学研究所)
7. 「赤かび病菌の *Tri* 遺伝子発現及びデオキシニバレノール産生と炭素源との関係」  
川上 顕, 焦 鋒<sup>1</sup>, 小泉信三<sup>2</sup>, 中島 隆<sup>3</sup>  
中央農研、1:生物研、2:東北農研、3:九州農研

- 座長：杉浦 義紹 (神戸市環境衛生研究所)
8. 「ジャーマンカモミール精油成分であるスピロエーテルの *Tri4* 阻害と3-アセチルデオキシニバレノール生産阻害」  
矢口 篤, 吉成知也, 木村 真<sup>1</sup>, 高橋治男<sup>2</sup>, 中島 隆<sup>3</sup>, 小西良子<sup>4</sup>, 長澤寛道,  
作田庄平  
東大院農生科・応生化、1:理研、2:千葉県衛研、3:九州沖縄農研、4:国立衛研

- 座長：宮崎 茂 (動物衛生研究所)
9. 「Fate of fusarenon-X, a trichothecene mycotoxin, in broilers and ducks」  
Poapolathep A.<sup>1,2</sup>, Poapolathep S.<sup>2</sup>, Sugita-konishi Y.<sup>3</sup>, Itoh Y.<sup>3</sup>, Kumagai S.<sup>2</sup>  
1:Kasetsart University、2:東大院 農学生命科学研究科、3:国立衛研

12:05 ~ 13:15 昼食

13:15 ~ 13:45 総会

13:45 ~ 14:45 特別講演 座長：熊谷 進

「発がん物質にも閾値が存在する」

日本バイオアッセイ研究センター 所長 福島 昭治

14:45 ~ 15:00 休憩

15:00 ~ 17:10 シンポジウム

座長：中島 隆 (九州沖縄農研)、田端 節子 (東京都健康安全研究センター)

「国内で起きるカビ毒汚染 - その実態と防御 - 」

(1)国内におけるリンゴ等のパツリン汚染の傾向と対策

東京都健康安全研究センター 田端 節子

(2)リンゴ果実における青かび病の発生と防除

(独)農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所 須崎 浩一

(3)ブドウ園等における *Section Nigri* の分布と分離株のオクラトキシン産生性

千葉大学真菌医学研究センター 横山 耕治

(4)国産穀類のかび毒汚染実態とその低減対策

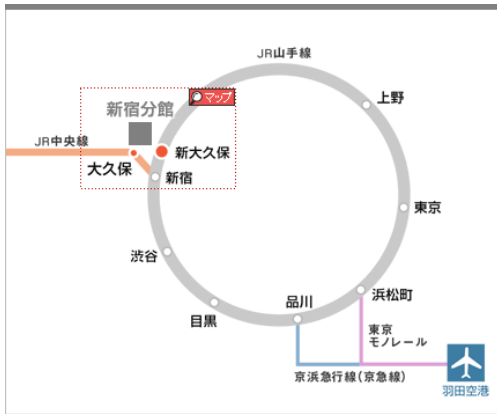
農水省消費安全局農産安全管理課 伊澤 航

(5)総合討論

17:10 ~ 17:15 閉会挨拶

17:45 ~ 19:15 懇親会

会 場：新宿サンパークホテル (新宿区百人町 3-22-15、TEL 03-3362-7101)



**参加費：** 学術講演会会場の受付でお支払い下さい。

会員	2,000 円	(当日申し込み	3,000 円)
非会員	3,000 円	(当日申し込み	4,000 円)
賛助会員	2 名まで無料		
学生	無料		

**問い合わせ先**

東京都健康安全研究センター 食品化学部 食品成分研究科 田端 節子  
 〒169-0073 東京都新宿区百人町 3-24-1  
 TEL: 03-3363-3231 (EX. 4105), FAX: 03-3363-3215